TEMCO

きくちゃん HA301-K

取扱説明書

＊お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
＊ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
＊お読みになった後は、いつでも取り出せるところに保管してください。

株式会社 テムコ ジャパン

余　談

人はどうやって音を聞いているのでしょうか
音とは、音波ともいうように、物体を伝わってくる振動です。
人は、話すときには、声帯を振動させ、周りの空気につたえて声を出します。
音は耳介から外耳をとおり鼓膜を振動させます、さらに中耳、内耳、聴神経を経て脳へ伝えられ、音や声として理解します。

「骨伝導」てなあに

クジラの耳が体の外側に無いのはどうしてでしょう？それは、もし外にあれば、深海に潜ったときに水圧でつぶれてしまったり、長時間水にさらされているので中耳炎になってしまうからでしょう。だから、クジラの耳は体の中にあるのです。では、どうやって音を聞いているのでしょうか。下あごの骨で聞いているのです。ちなみに、ある動物園では鉄の固まりにあごを乗せてザトウクジラの声を聞かせています。

人間の場合はどうでしょうか？ヘッドフォンをして大音量で音楽を聴きながら歌詞を口ずさんでも、耳を介さずに自分の声が聞き取れます。また、カセットテープに録音した声が自分の声と違うと感じることがあります。それは私たちが声を出したときその声が聴覚器官に届くのに、二ツの伝達経路があるからなのです。

一ツは、口から出た自分の声がまわりの空気を振動させ、外耳道から内耳に入ってくる経路、これを気導音といいます。もう一ツは、空気を全く介さず自分の声が頭蓋骨から直接内耳に伝わってくる経路です、これを骨導音といいます。

カセットに録音された音は、気導音のみが録音され、骨導音は録音されていません。そのため、自分の声が違って聞えるのです。

骨伝導スピーカー

耳から音が入らなくても、何らかの方法で音の振動を聴覚器官に直接伝えれば音として聞えます。ベートーベンは晩年耳が不自由になりました。にも関わらず、すばらしい音楽を作曲することができました。彼は、骨導音を知っていたのです。タクトをピアノに当て、口にタクトのはじをくわえてピアノの音を聞いていたそうです。歯から聴覚器官に音の振動を伝えていたのです。

当社技術陣が総力を結集して開発した骨伝導スピーカーは日本、米国などで特許を取得することができました。従来の方式と全く違う独自の方法で、音の振動を聴覚器官に伝える事に成功しました。

目　次

安全上の注意
表示の説明・図記号の説明 …… 1
全般について …… 2
電池パックについて …… 4
お願い …… 6

梱包品の確認 …… 7

各部の名称 …… 8

ご使用前の準備 …… 9
電池の入れ方 …… 9
電池について …… 9
きくちゃん本体とスピーカー部のセット方法 …… 10
充電器のセット方法 …… 10
充電のしかた …… 11

ご使用方法
会話のしかた …… 12
テレビの音を聞く …… 13
電話での使い方 …… 14
充電してください …… 14

便利な機能 …… 15

定格 …… 18

アフターサービスについて …… 19

保証書 …… 20

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 “取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。

⚠注意 “取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注 意

△は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

全般について

⚠ 警告

分解禁止

本体や付属品を分解・改造・修理しない

けが・感電・故障の原因となります。
修理は、お買い上げの販売店へご依頼ください。

指 示

付属のＡＣアダプタを使用する

付属以外のものを使用すると、発煙・発火の原因となります。

指 示

ＡＣアダプタの差刃や差刃付近にほこりがついているときは、電源を切りＡＣアダプタをコンセントから抜いて、乾いた布などでほこりをとる

ＡＣアダプタにほこりがたまると絶縁低下により、火災の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手でＡＣアダプタを抜き差ししない

感電の原因となります。

禁 止

幼児の手の届く場所には置かない

けがなど事故の原因となります。

指 示

ＡＣアダプタは、家庭用交流100Ｖコンセントに接続する

それ以外のコンセントに接続すると、火災の原因となります。

禁 止

**ＡＣアダプタのコードを傷つけない、加工しない、ねじらない、無理に曲げない、引っ張らない、物を載せない
加熱しない、熱器具に近づけない**

守らないと、火災・感電の原因となります。もし、コードが破損したときは、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。

禁 止

次の場所では使用、保管しない

・浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所　・雨、霧などが直接入り込むような場所
・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所　・直射日光が当たる場所
・炎天下の閉めきった車内　・極端な高温、低温の場所　・ほこりの多い場所
・振動の強い場所

発火・感電・故障の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

禁止

ＡＣアダプタをコンセントから抜くときは、ＡＣアダプタを持って抜く

コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

本体、充電器、ＡＣアダプタに水をかけたり、ぬらしたり、水洗いしない

火災・感電・故障の原因となります。防水構造ではありません。

指示

異常な臭いがしたり、異常音がしたり、発煙など異常が発生したときは、すぐに電源を切り、ＡＣアダプタをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災の原因となります。点検はお買い上げの販売店へご依頼ください。

⚠ 注意

禁止

落としたり、強い衝撃を与えたりしない

けが・故障の原因となります。

禁止

本製品の上に物を載せたり、物を落としたりしない

破損・故障の原因となります。

禁止

本体、充電器、ＡＣアダプタは布や布団などで覆ったりしない

ケースの変形や、火災の原因となります。

指示

お手入れのときは、電源スイッチを切り、ＡＣアダプタのプラグをコンセントから抜き、本体から電池パックをはずす

火災・感電・故障の原因となります。

禁止

調理台や加湿器の近くなど油煙や湿気が当たるような場所には置かない

火災・感電・故障の原因となります。

電池パックについて

⚠ 警告

指示 電池パックの充電は、製品付属の充電器、ＡＣアダプタを使用する

付属の充電器、ＡＣアダプタ以外を使用すると、電池パックが発熱・破裂・発火する原因になります。
電池パックの充電温度範囲は、5～40℃です。

禁止 電池パックが液もれしたときは、液には触れない

もれた液が目に入ったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目に入ったときは、すぐにきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

指示 本体の電池には、付属または指定の電池パックを使用する また、付属の電池パックは本製品だけに使用する。

守らないと、電池パックの発熱・発火による火災や、破裂の原因となります。

指示 電池パックを使用中、充電中、保管時に異臭・発熱・変色・変形など異常が発生した場合は、すぐにＡＣアダプタをコンセントから抜く
また、安全を確認してから電池パックを本体からはずす

漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

指示 電池パックを使用・保管するときは、次のことを守る

- 火のそば、ストーブのそば、炎天下の車内、直射日光の強いところで使用、保管しない
- 火の中に入れたり、加熱しない
- 電池パックの端子（金属部分）を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと、一緒に持ち運んだり保管をしない
- 水や海水などでぬらさない
- 長時間使用しないときは、電池パックを本体から取り出す

守らないと、発熱・破裂・発火・漏液の原因になります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

禁 止

不要になった電池パックを破棄しない

貴重な資源を守るために、充電式電池パックリサイクル協力店へお持ちください。
電池パックは、リチウムイオン充電池を使用しています。

禁 止

所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電をやめる

漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

指 示

電池パックを本体に取り付けるときは、しっかりと取り付けられているかどうか確認する

正しく取り付けられていないと、持ち運びのときに電池がはずれ落ちて、けがの原因となります。

お願い

ご使用にならないときは、ＡＣアダプタをコンセントからはずしてください。

充電中、ＡＣアダプタのケースなどが温かくなることがありますが異常ではありません。

ベンジンやシンナーなどを用いると、ケースが変質するおそれがありますので、使用しないでください。

ＡＣアダプタのよごれは、やわらかい布でからぶきしてください。

汚れのひどい場合は、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。

プラスチック部分は、水で薄めた中性洗剤を少しふくませた布で、軽く拭き取ってください。

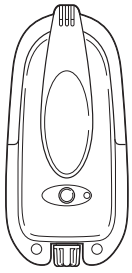
しばらく使用しなかった場合、正常に動作しないことがあります。

週1回程度は定期的に動作確認をしてください。

梱包品の確認

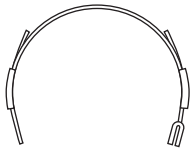
梱包品がすべて揃っていることを確認してください。

●きくちゃん本体……1

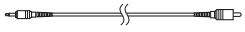


●骨伝導スピーカー……1

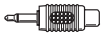
●ヘッドバンド……1



●TV用オーディオケーブル……1

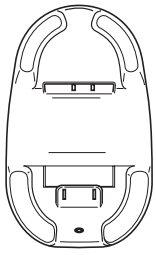


●TV用イヤホンジャック用変換プラグ ……1

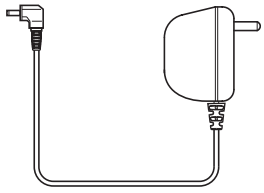


●イヤースピーカー……1

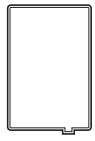
●充電器……1



●充電器用ACアダプタ……1

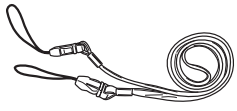


●リチウムイオン電池……1



●ヘッドホン……1

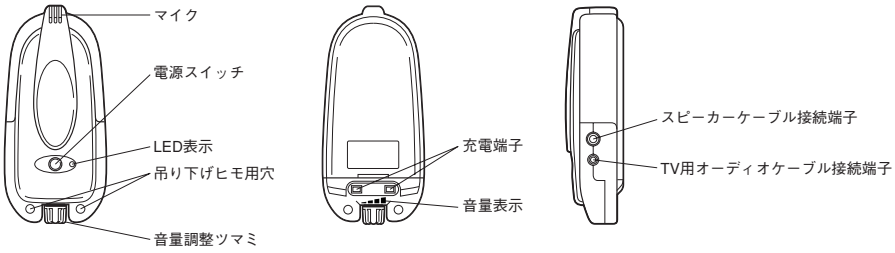
●吊り下げ用ストラップ……1



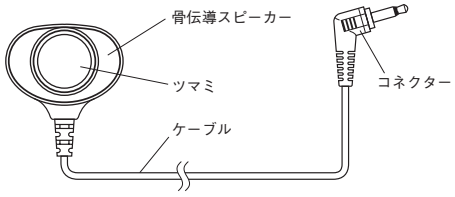
●取扱説明書・保証書……1

各部の名称

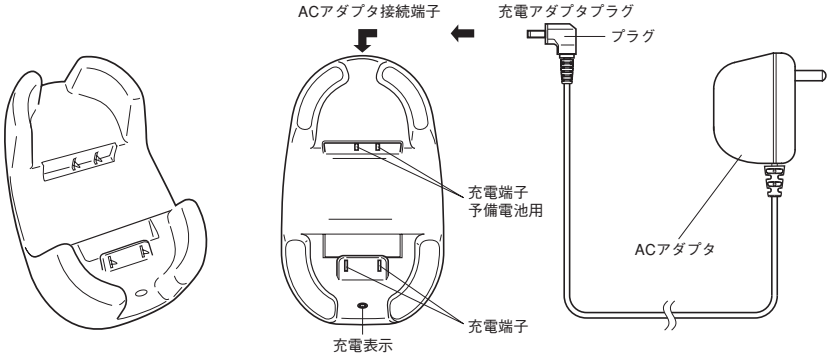
きくちゃん本体



スピーカー



充電器

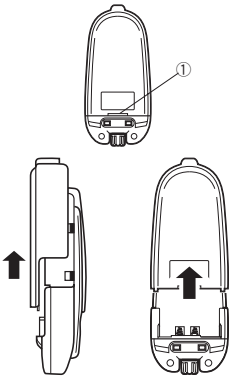


ご使用前の準備-1

＊リチウムイオン電池の入れ方

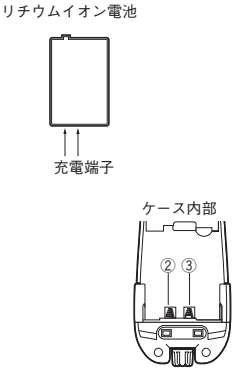
①

ケース裏側の①の部分をコインなどで軽くこじあけケースをスライドさせてはずします。



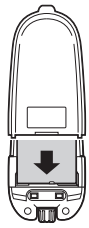
②

リチウムイオン電池をスプリング端子②、③に合わせて正しく装着します。



③

電池カバーを閉めます。



電池カバーを閉めカチッとロックするまでしっかり閉めます。

＊電池について

●満充電後の電池の使用可能時間のめやす

電池の種類	使用可能時間
リチウムイオン	約15時間

※使用可能な時間は使用条件によって変わります。
音量を上げすぎると電池が早く消耗します。適切な音量でご使用下さい。

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

⚠ 電池に関する注意

電池は、使い方を誤ると破裂や破損、液漏れの原因になります。必ず次の注意事項をお守りください。

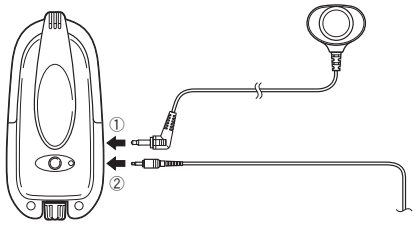
1. 火中へ投じないでください。
2. ショート（短絡）、分解、加熱しないでください。
3. 長期間使用しないときは電池を電池ケースから取り出しておいてください。
4. この製品の電池は専用電池です、他の機器に絶対使用しないでください。
5. 専用電池以外の電池は絶対に使用しないでください。

ご使用前の準備-2

＊きくちゃん本体とスピーカー部をセットします

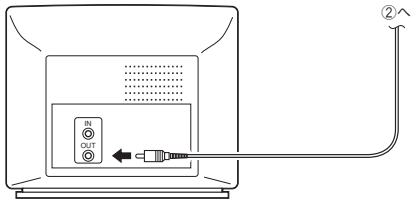
①

きくちゃん本体ジャック①にスピーカー部コネクターをしっかりさします。



②

テレビの音を聞くときは、ジャック②にTV用オーディオケーブルを差し込みます。このときは、きくちゃん本体のマイクも使えます。



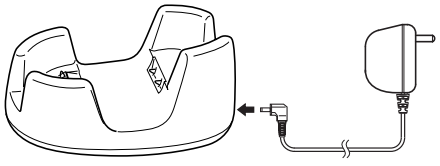
テレビ背面の音声出力のジャックにTV用オーディオケーブルのプラグを差し込みます。

⚠ テレビ背面はジャックがたくさんあります、必ず音声OUT、または音声出力などの表示がある場所に差しこんでください。おわかりにならない場合はお使いのテレビの取扱説明書をご覧になり正しい位置に差しこんでください。誤った位置に差しこむとテレビ、本機の故障の原因になることがあります。

＊充電器をセットします

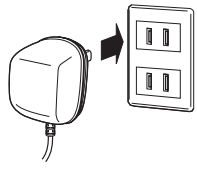
①

充電器とACアダプターを接続します。



②

ACアダプタのプラグをACコンセントに差し込みます。



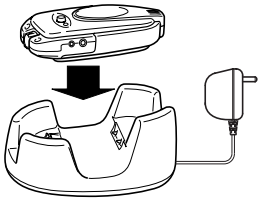
ACアダプタプラグ

●ACアダプタのコンセントは最後までしっかり差しこんでください。

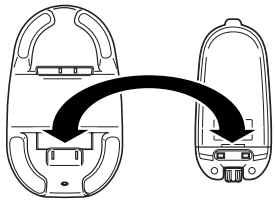
ご使用前の準備-3

＊充電します

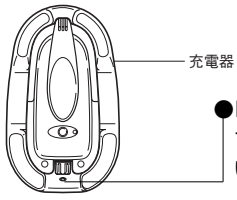
この製品に附属しているリチウムイオン電池は出荷検査のための容量しか充電されていません。ご使用になる前に完全充電してください。



●充放電は約300回できます。



●きくちゃん本体を充電器に上向きにセットします。



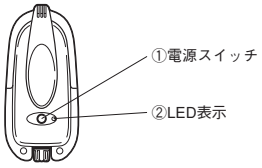
●LED表示が赤色のときは充電中です、緑色を示すまで充電してください。充電時間は約5時間です。

●充電器ときくちゃん本体の充電端子が確実に接触するようセットしてください。

●充電表示LEDの点灯を確認して下さい。

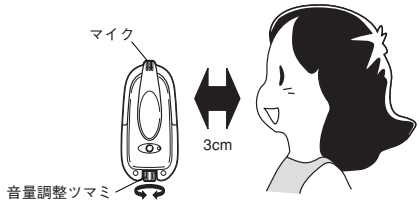
ご使用方法-1

＊充電が完了したらご使用になれます。会話をしてみましょう。



●電源スイッチ①を押します。LED表示②の点灯(緑色)を確認してください。

●骨伝導スピーカーのコネクターが確実に差しこまれている事を確認してください。



●お話しする相手にきくちゃん本体をわたし、マイク部に向かって話してもらってください。

●つぎに、骨伝導スピーカーのツマミを手に持ち、こめかみ周辺に軽く押し当てて一番聞きやすい位置をさがします。
●音量を調整します、音量調整ツマミを回して調整してください。一番聞きやすい位置でお聞きください。音量は話す人の声、テレビなどで変わります、そのたびに調整する事をおすすめします。
●使い終わったら電源スイッチを押し電源を切ります。

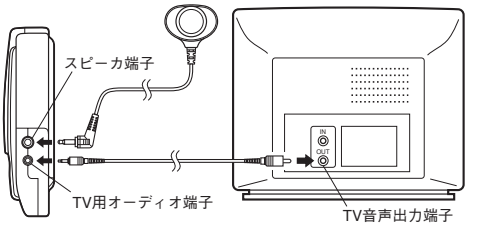
注 意 ⚠

本商品は骨伝導技術を用いた音声増幅器ですので、スピーカー部を頭のどこかに押し当てるだけで音を聴くことができます。直接耳に押し当てて使用する場合は、音量ボリュームが下がっていることを確認してから耳に当て付けてください。いきなり大音量が出ますと鼓膜を痛めることがありますのでご注意ください。

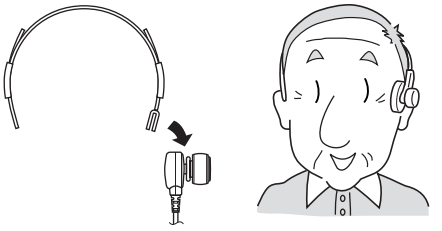
ご使用方法-2

＊テレビの音を聞きましょう。

●きくちゃん本体にTV用ケーブルのコネクターが差しこまれていることを確認してください。つぎに、テレビの背面の音声出力端子にTV用ケーブルのプラグが差しこまれている事を確認します。どちらも、根元までしっかり差しこまれていることを確認してください。



●会話するときと同じように音量調整してください。
●附属のヘッドバンドで最も聞きやすい位置にヘッドホンのように装着します。スピーカー部を手に持たずにすみます。

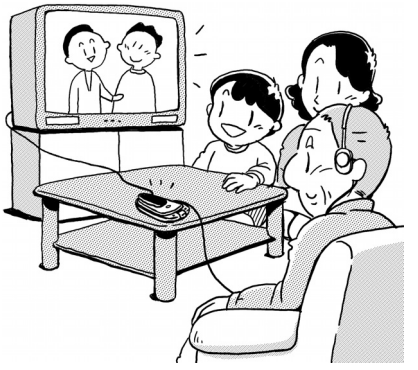


ヘッドバンドの差しこみ口をスピーカーツマミのみぞにしっかりはめ込みます。つぎに、一番聞きやすい位置にスピーカーが当るようヘッドバンドの長さを調整します。

注 意 ⚠

スピーカー用ヘッドバンドを誤って目などけがをしやすい場所にささないよう注意してください。

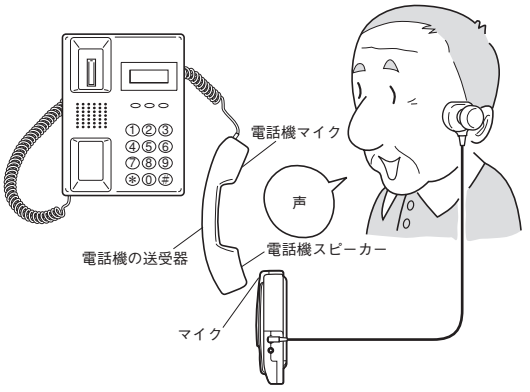
●ご使用のテレビに音声出力機能が備わっていない場合は、附属のオーディオケーブルを変換プラグ（RCA－ミニプラグ）でテレビのイヤホンジャックに差しこんでご使用になれます、ただし、この場合はテレビのスピーカー音は消音されます。
●ご使用のテレビによっては、音声出力、イヤホン出力機能ともに備わっていない場合があります。



＊電話で話してみましょう

●この製品を応用して電話でご使用になれます。

●電話がかかってきたら、右図のように電話機の送受話器のスピーカー部分をきくちゃん本体のマイク部に近づけて置きます。



●電話機の送受話器のスピーカーがきくちゃん本体のマイク部分に当るようにかぶせて置きます。こうすることで電話の相手の声が会話のときと同じように聞えます。

●電話機の送受話器のマイク部分に向かって話します、最近の電話機のマイクは少々離れていても音声をピックアップします。普段よりすこし大きな声で話せば確実に相手に伝わります。

注 意 ⚠

電話機のマイクからあまり離れると効果が薄れます、ちょうど良い距離をたもってください。

＊充電してください

話しをしているとき、きくちゃん本体のLED表示が、赤色の点滅がはじまると充電する時期が近づいたことを示しています。話しをしなくても、LEDが赤色に連続して点灯する状態になったら直ちに充電してください。

●本機に使用している充電池はリチウムイオン電池です。こまめに充電を繰り返しても、他の電池のように容量が低下することはありません。ご使用中に、赤色の点滅がはじまりましたら充電することをおすすめします、LEDが赤色点燈したまま使いつづけると、電池の保護のために電源が切れます。この状態で再び電源をONすることができません。 充電してからお使い下さい。この場合の充電時間は通常充電時間より多くかかります。

便利な機能

＊便利な機能

●充電しながら使用可能です。

テレビを長時間見るとき、電話で長話をするとき、充電器にセットしたままでご使用になれます。ただし、この場合は充電用に流れる電流が制限されるので、充電時間は長くなります。早く充電したい場合は、きくちゃん本体の電源を切って充電してください。

●タイムアウトタイマー機能。

電源切り忘れ機能がついています。きくちゃん本体の電源を切り忘れていても約2時間後に自動的に電源が切れます。

●遠近マイク感度切換え機能

本商品はTEMCO独自に開発したFJN回路により、マイク部に口を近づけて話す人の声を聞くときと遠くにいる人の声を聞くとき、どちらも聴きやすいようにマイク感度を切換えることができます。

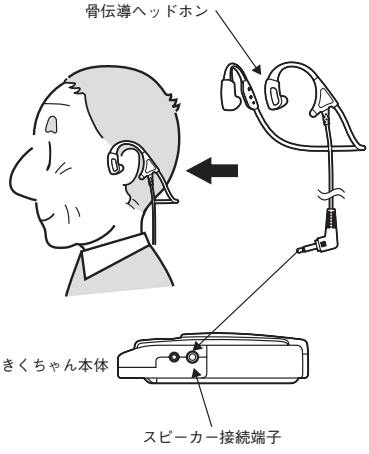
＊マイク部に口を近づけて話す人の声を聞くとき
音量調整ツマミを左にいっぱい回して使用ください。外部の騒音をカットし、話をしている人だけの声をマイクが拾うように自動的に調整します。
音量が小さいときは、音量調整ツマミを好みの位置に調整してください。

＊遠くにいる人の声を聞くとき
音量調整ツマミを右にいっぱい回して使用ください。遠くにいる人の声（物の音）をマイクが拾うように自動的に調整します。
音量が大きいときは、音量調整ツマミを好みの位置に調整してください。

＊付属品の使い方

骨伝導ヘッドホン

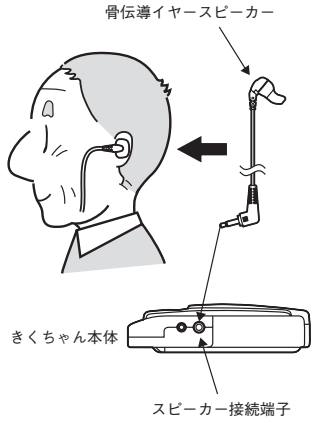
●きくちゃん本体のスピーカー端子にヘッドホンコネクタを差しこみます。付属の骨伝導ヘッドホンは軽量設計で長時間お使いいただいても疲れません。スピーカー部は図のように耳のやや前方、もっとも聞きやすい位置にセットします。きくちゃん本体の音量調整ツマミで調整し、最も聞きやすい音量にします。



骨伝導イヤースピーカー

●きくちゃん本体のスピーカー接続端子にイヤースピーカーの端子を差込みます。図のようにイヤースピーカーを耳に入れ装着します。
きくちゃん本体の音量調整ツマミで調整し、最も聞きやすい音量にします。

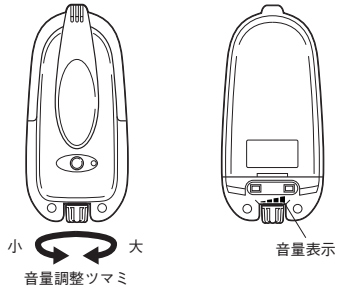
ご使用の状況にあわせ、使いやすい方の商品を選択ください。



●骨伝導イヤースピーカー使用時のご注意

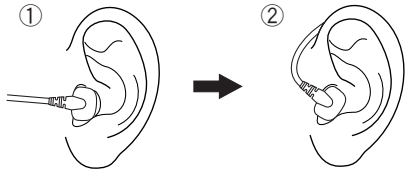
きくちゃんを付属の骨伝導イヤースピーカーでご使用になる場合、音量調節ツマミを一番小さな音量にして、一段階づつ音量を上げていただき一番聞きやすい位置でお聞きください。

骨伝導イヤースピーカーは、直接耳に入れて聞くため骨伝導ヘッドホンより小さい音量で聞くことができます。
また耳穴に振動が直接伝わりますので、音量を上げてご使用になられますと振動が強くなり違和感を感じる場合があります。
そのため骨伝導ヘッドホンご使用時より音量を下げてお使いになることをお勧めします。



●より快適にご使用いただくための
イヤースピーカー装着方法

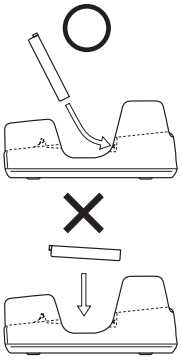
イヤースピーカーは左右どちらの耳でもご使用いただけます。左右どちらの耳に装着する場合も装着方法は同じです。
まずは図①のようにイヤースピーカーから出ているコードを顔の前面に来るように装着します。
つぎに顔の前面方向に出たコードを図②のように耳の上に掛けて後方へ回し、コードを下に垂らしてください。



リチウムイオン電池パック（SB30）

●充電器を持たず長時間お使いになる場合に便利です。

●充電する時は図のように電池をややななめにしてセットし、充電端子にあたるようにしてください。



注 意 ⚠

予備電池を携行する場合は充電が完全に終わっている状態で携行してください。その他、＊電池についての項目に記載されている注意事項をお守り下さい。
電池単品での充電もできます。（電池ときくちゃん本体との同時充電はできません）充電端子を確実に接触させてください。電池を真上から押しつけると充電端子が破損する恐れがあります。

定　格

	きくちゃん本体	骨伝導スピーカー	ヘッドホン	イヤースピーカー
寸法（突起部含まず）	49×105×28mm	45×31×37mm	135×78×127mm	25×17×12mm
質量	90g（電池含む）	55g（ケーブル含む）	30g	10g
最大出力	400mW	130dBμN	114dBμN	126dBμN
インピーダンス	−	10Ω	5Ω	10Ω
出力制限	自動利得制限（AGC）	−	−	−
バッテリー	800mAH Li-ion	−	−	−
動作時間	15時間	−	−	−
充電時間	5時間以下	−	−	−

＊故障かなとおもったら

修理にお出しになる前に、「症状による確認」をご覧ください。

●症状による確認

症　状	原　因	処　置（掲載頁）
電源が入らない、 ランプが点灯しない。	●電池の入れ方が違う ●電池容量が無い	●電池を正しく入れる。 ●充電する（11頁）
充電できない。	●ACアダプタのプラグがACコンセントに入っていない。 ●充電器にACアダプタのプラグが入っていない。	●ACコンセントに正しく差しこむ。（10頁） ●充電器にプラグを正しく差しこむ。（10頁）
話しができない。 スピーカーから音が出ない。	●スピーカープラグが入っていない。	●スピーカープラグをアンプ部に正しく差し込む。（10頁）
テレビの音が聞えない。	●TV用ケーブルが入っていない。	●TV用ケーブルをアンプ部に正しく差しこむ。（13頁） ●TV用ケーブルをテレビの正しい場所に差しこむ。（10頁）
充電しても使用できる 時間が短かくなった。	●電池寿命が無くなった。	●電池を新しいものと交換する。（9頁）

アフターサービスについて

●調子が悪い時はこの取扱説明書をよくお読みになり、もう一度おしらべください。

●それでも具合が悪いときは、お買い上げの販売店または当社までご相談ください。

●保証書

保証書は必ず所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●保証期間

保証期間は、お買い上げの日から1年間です。正常なご使用状態で本機に故障が生じた場合は、保証書に定められた条件により修理いたします。なお、本機の故障、不具合によって生じた利用の機会を逸した損害等の付随的損害の補償については、弊社はその責任を一切負いませんのであらかじめご了承ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定に基づき修理いたします。

●保証期間経過後の修理

保証期間が過ぎた後の修理については、修理によって機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料修理いたします。

●部品の保有期間

この製品の修理に必要な補修用性能部品（機能維持に必要な部品）は製造打ち切り後最低7年間保有します。

●修理依頼をなさるとき

故障の状態を詳しくおしらせください、また、きくちゃん本体、スピーカー部、充電器、ACアダプタなどなるべくセットでお出しください。

きくちゃん 保証書

持込修理

形名	HA301	
★お客様	お名前	ふりがな　様
	ご住所	〒□□□-□□□□
	電話	市外　市内　番号　呼
保証期間	本体	1年　★お買いあげ日　年　月　日から
★ご販売店	住所・店名　電話	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保障期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または弊社にお問い合せください。
※保障期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

株式会社 テムコ ジャパン
〒168-0062 東京都杉並区方南2-21-4 TEL.03（3314）8001 FAX.03（3314）8003

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。
また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
（ロ）お買いあげ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
（ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
（ニ）本書のご提示がない場合。
（ホ）本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
（ヘ）消耗部品（電池など）の交換。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. ご贈答品など本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、直接当社サービスにお申し付けください。

株式会社 テムコ ジャパン
〒168-0062 東京都杉並区方南2-21-4
TEL.03（3314）8001 FAX.03（3314）8003